

平成 22 年 9 月 29 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

組織改正について

埼玉りそな銀行（社長 上條 正仁）は、平成 22 年 10 月 1 日付で以下のとおり、組織改正を実施します。

1. 組織改正の目的

今回の組織改正は、厳しい経済環境が続く中で、従来以上に地元埼玉県経済の活性化に貢献していくために、法人のお客さまに対する応援体制と個人のお客さまに対するローン推進体制を強化すること、また、CSR活動を通じた地域貢献の取り組みをより推進すること等を目的に実施するものです。

2. 組織改正の概要

(1) 法人部「地域産業応援室」の新設

- 法人のお客さまの様々なニーズにお応えし、最適なお提案を通じて経営課題の解決を図り、お客さまの一層の事業発展、ひいては地域経済・産業の活性化に貢献していくことを目的に、法人部に「地域産業応援室」を設置します。
- 創業・新事業支援を担っている「新事業支援室」については、地域産業応援室に統合し機能を更に発展させてまいります。地域産業応援室においては、これまで力を入れてきた創業・新事業支援に加え、環境、医療・介護、農業等の新たな成長分野への取り組みを一層強化し、専門知識を活用した積極的なお客さまサポートを実施してまいります。
- また、同室では、当社のネットワークを活かして蓄積した営業関連情報を集約のうえ一元管理し、よりスピーディで的確なビジネスマッチング活動等を推進することにより、お客さまの新たな事業展開を積極的に応援してまいります。

(2) 個人部「プライベートファイナンス推進室」とローン事業部の統合

- 消費性ローン推進を担っている個人部「プライベートファイナンス推進室」と、住宅ローン推進を担っているローン事業部を統合し、個人ローンビジネスを一体的に推進する体制を強化します。
- 統合後のローン事業部では、個人のお客さまのライフステージに応じた最適なローン商品をご提供してまいります。

(3) 融資企画部「産業リサーチ室」の新設

- ・ 産業構造の急速な変化を踏まえ、産業・業界調査機能のより一層の高度化に向け、融資企画部に「産業リサーチ室」を設置します。
- ・ 同室は、各種産業・業界調査を実施するとともに、分析結果や情報を集約・蓄積し、営業推進体制ならびに信用リスク管理体制の強化に向けた全社的な情報インフラとしての機能を担います。

(4) 経営管理部「CSR推進室」の新設

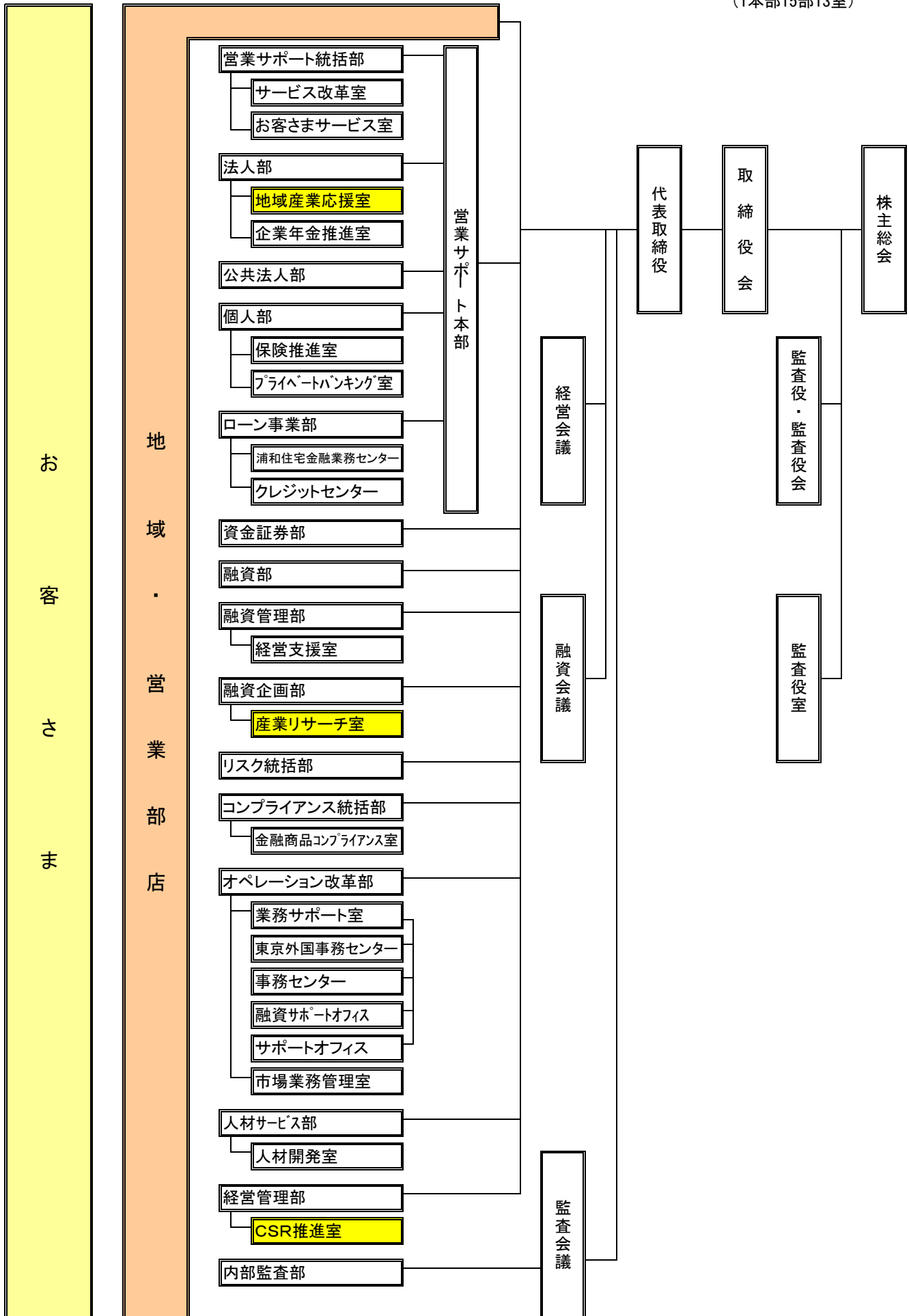
- ・ CSR活動を通じた地域貢献を全社的に推進する体制を強化するため、経営管理部に「CSR推進室」を設置します。
- ・ 同室は、各部署において実施している環境活動や金融教育等の各種のCSR活動を統括し、新たな企画立案や組織横断的な取り組みを推進することにより、一層の地域社会への貢献に努めてまいります。

今後とも、埼玉りそな銀行は、多様なお客さまニーズにお応えできるよう、より一層の商品・サービスの充実を図るとともに、地域社会の一員として、社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

以 上

＜新組織図＞ (平成22年10月1日)

(1本部15部13室)



<旧組織図>

(1本部15部12室)

